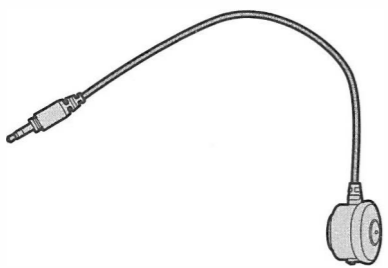


取扱説明書

骨伝導マイク

品番 **XC-CSH30G**



このたびは、骨伝導マイクをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品は、骨伝導ヘッドセット専用の骨伝導マイクです。話者の声帯振動だけを変換して、音声として伝達するため、周囲の騒音が混入しにくく、雑音が強くなり、クリアな音質で通話ができます。

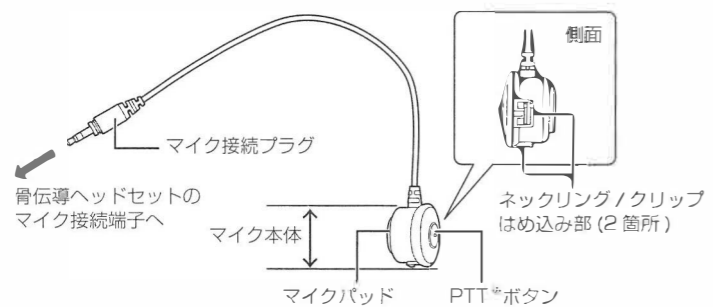
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 使用方法などの詳細は「骨伝導ヘッドセット」の取扱説明書をご覧ください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(2 ページ) を必ずお読みください。**
- この取扱説明書は大切に保管してください。

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社
〒224-8539 神奈川県横浜市都筑区佐江戸町600 番地

© Panasonic Corporation 2018
Printed in China

P5A0LF210100
M1217KZ0

各部の名前

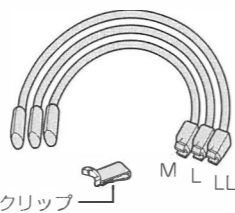


* PTT = Push to Talk (押して話す)。ボタンを押している間だけ話することができます。

付属品

付属品をご確認ください。

- ネックリング 3サイズ (M/L/LL) 各1本
 - ・頸部のサイズに合わせてお選びください。
- クリップ 1個
 - ・ヘルメットをかぶる場合に使用します。
- 取扱説明書 (本書)



骨伝導マイクは付属品により①または②の使いかたができます。

- ① ネックリングを取り付けて、頸部に装着して使用する
- ② クリップを取り付けて、ヘルメットのおご紐に装着して使用する (→ 3 ページ「ネックリング/クリップを取り付ける」)

- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- 製品のイラストは、実物と異なる場合があります。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

- 警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
- 注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

- してはいけない内容です。
- 実行しなければならない内容です。

警告

- 乗り物を運転中に本機に接続した機器を操作しない
事故の原因になります。

注意

- 分解、改造および修理をしない
けがの原因、機能が損なわれる原因になります。

分解禁止

- 本機を頸動脈に強く押し当てない
体調不良の原因になることがあります。
※のどぼとけの左右を触ると脈打っている場所がありますが、そこが頸動脈です。

- 付属品のクリップは、乳幼児の手の届かぬところに置かない
誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。

- 本機を接続する前に、接続する機器の音量を下げる
音量を上げすぎた状態で接続すると、突然大きな音や振動を感じることがあります。音量は少しずつ上げてご使用ください。

- 本機が直接接触する耳や肌などに異常を感じたら使用を中止する
そのまま使用を続けると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

- 本機の使用中に不快感など異常を感じた場合は使用を中止する
体調不良の原因になることがあります。

- 異常に温度が高くなる場所に置かない
特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(約60℃以上)になります。本機を絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。また、外装や内部部品が劣化する原因にもなりますので、ご注意ください。

- 本機に磁気の影響を受けやすいものを近づけない
本機の磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。

- 他の機器に接続しない
接続した機器の破損につながります。

- 本機のマイク接続プラグを骨伝導ヘッドセットのメインケーブル接続端子に差し込まない
誤動作の原因になります。

- 骨伝導マイクのケーブルを強く引っ張らないでください。
破損または断線の原因となります。

- ネックリングを過度な力で広げないでください。
変形または破損するおそれがあります。

接続のしかた

ネックリング/クリップを取り付ける

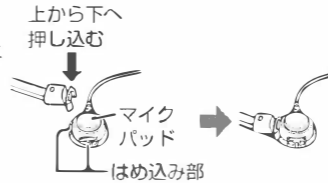
<取り付け>

マイク本体のはめ込み部に合わせてネックリング/クリップをまっすぐ上から下へ押し込む。(はめ込み部は2箇所のうち、いずれかを選択)

<取り外し>

ネックリング/クリップの根元を持ち、まっすぐ下から上へ押し上げる。

ネックリングの取り付け



クリップの取り付け



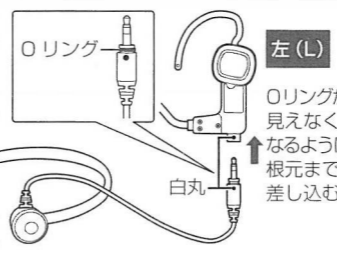
お願い

- ネックリング/クリップは必ず指定の方向にスライドさせて取り外してください。無理に引っ張ると破損のおそれがあります。

骨伝導ヘッドセットに接続する

1. 骨伝導ヘッドセットの左側のマイク接続端子に、骨伝導マイクのプラグを接続する。

骨伝導マイクの白丸記号を手前に向け、本体のマイク接続端子にある白丸記号の位置に合わせて差し込んでください。



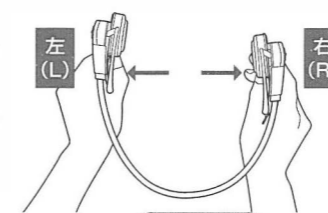
お願い

- 使用中に骨伝導マイクを抜かないでください。操作ができなくなります。

各種ケーブルの接続については「骨伝導ヘッドセット」の取扱説明書をご覧ください。

装着のしかた

1. 骨伝導ヘッドセットの左右のフレームを両手で持ち、ネックバンドを広げながら後ろから頭部に近づける。イヤーフックは先に上げておきます。
2. イヤーフックを耳にかけ、ネックバンドを後頭部にあてる。
3. 耳穴の前方にある骨のあたりにイヤーパーッドをあてる。
イヤーパーッドが骨の位置から動かないように、イヤーフックとネックバンドを調整して固定してください。



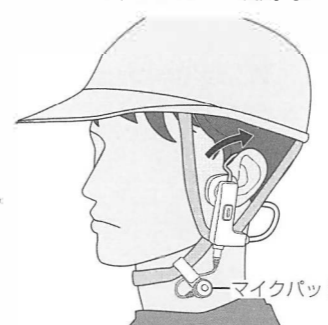
お願い

- イヤーパーッドと肌の間に髪の毛がはさまらないように装着してください。音量が小さくなったり、音漏れが発生したりすることがあります。



<ネックリング使用時>

4. マイク本体を持たずに直接ネックリングを両手で広げ、首の後ろから装着する。または、クリップをヘルメットのおご紐に装着する。
5. マイクパッド(水色のセンサー面)を首の横から少し前の位置に頸動脈を避けて装着する。



<クリップ使用時>

お願い

- 取り外すときは、先に骨伝導マイクとネックリングを首から外し(または骨伝導マイクのクリップをヘルメットのおご紐から外し)、その後骨伝導ヘッドセットを頭部から外してください。

使いかた

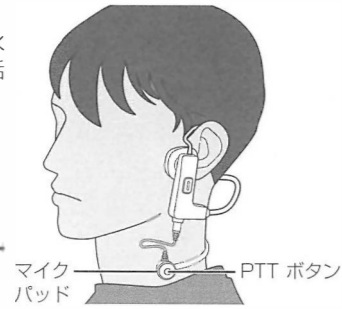
トランシーバーを接続した場合

発話するときは、骨伝導マイクの PTT ボタンを押し、マイクパッド（水色のセンサー面）を首に押しあてて話してください。

- PTT ボタンを押している間だけ発話できます。
- 聞く場合は PTT ボタンを押さないでください。

お願い

- PTT ボタンを押す際に頸動脈を圧迫しないようにご注意ください。



パソコン / タブレットを接続した場合

PTT ボタンの操作は不要です。ハンズフリーで通話ができます。



お知らせ

- PTT ボタンはトランシーバー用のボタンです。パソコン / タブレットで使用するとノイズが発生する場合があります。

故障かな !?

まず、以下の方法をお試しください。それでも解決できない場合は、お買い上げの販売元にご連絡ください。

音が聞こえない

- 各種ケーブルの接続を再確認し、接続機器に接続しなおしてください。
- 接続機器のボリュームを上げてください。接続機器によっては、出力レベルが低いこともあります。所定の出力が必要です。

音が割れる

- 接続機器のボリュームを下げてください。

音声止まる

トランシーバーを接続している場合：

- PTT ボタンに異物がはさまっていないかをご確認ください。また、トランシーバーによっては、PTT スイッチが押されていることを示す表示機能があります。お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。

こちらの声が通話相手に聞こえない

- 骨伝導マイクの接続プラグを接続しなおしてください。根元までしっかり接続しないと骨伝導マイクが認識されないことがあります。
- マイクパッドの装着位置を調整してください。

使用上のお願い

■使用、保管場所について

次のような場所で使用したり、置いたりしないでください。

- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高い場所
- ほこりの多い場所
- 振動の多い場所
- 風呂場など、湿気が多い場所
- ぐらついた台の上や傾いた場所

■取り扱いについて

- 落としたりぶつけたりなど強いショックを与えないでください。故障の原因となります。
- 力や重さを加えたまま長時間放置しないでください。変形の原因となります。

■音量について

- 音量によっては本機から音漏れしますので、ご注意ください。また、肌との接触が不十分な場合も音漏れすることがあります。
- イヤーパッドで耳をふさがらないでください。大きな音がするおそれがあります。

■お手入れについて

- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤または化学ぞうきは、外装が変質するおそれがありますので乾いた布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。

■防水について

- 本機は、JIS C0920 (IEC60529)「電気機械器具の外郭による保護等級 (IP コード)」の IPX5 相当の防滴仕様であり、完全防水仕様ではありません。
- IPX5 について
あらゆる方向からの噴流水による有害な影響がないことを確認しております。
※全ての条件で防滴を保証するものではありません。

- 本機の防滴対象液体

対応	真水、水道水
非対応	石けん水、シャンプー、入浴剤、洗剤、温泉水、プールの水、海水など

- 水場での使用時のお願い

以下をお守りください。誤った使用は故障の原因になります。
・絶対に水中や湯ぶねなどに沈めない
・湿気が多い風呂場などでは使用しない

- 防滴性を保つために

本機を落としたり、ぶつけたり、強い圧力をかけないでください。本機が変形や破損し、防滴性を保てなくなります。

- 使用後のお願い

本機を乾いた柔らかい布でふき、室内に置いてください。
・ドライヤーなどの熱風で乾かさないうでください。
・寒冷地で、水滴が付いたまま放置しておくと凍結し、故障の原因になります。

万一、本機に水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売元にご相談ください。
お客様の誤った取り扱いによる故障の場合は保証対象外となります。

免責事項

本機の使用、または故障により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、お客様自身で本機を修理した場合においても同様です。

保証とアフターサービス

よくお読みください

◆無料修理

本書は納品日から下記期間中故障が発生した場合には以下の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

保証期間：納品日から 1 年間

納品日：

* ご不明の場合は販売元にご確認ください。

<規定>

1. 取扱説明書の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、販売元にお申しつけください。
(ロ) 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障および損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧などによる故障及び損傷
(ニ) 消耗または摩耗した部品交換の場合
(ホ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はおお客様の負担となります。
2. 本書は日本国内においてのみ有効です。

※補修用性能部品の保有期間：5 年

当社は、本製品の補修用性能部品の、製造打ち切り後 5 年保有しています。
(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

お問い合わせ

ご不明な点は、販売元へお問い合わせいただくか、下記を参照ください。
URL：https://panasonic.biz/cns/invc/bone_conduction/support.html

仕様

マイク S/N 比	-40 dB
-----------	--------

- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。